

夢窓幼稚園通信第1号

2024年 4月 6日



ひとり 園庭にしゃがみこんで
静かにさくらの花びらを集めて
いる 幼な子の表情は、うっとり
として、春の のどかさに 溶け
込んでいます。

“ひとりあそび いいものだなあ！
いい時間だな！”と、心の中で

つぶやいたら、ちょうど その時 別の所で拾っていたのでしょう
・・・小さな手に持った器を 花びらでいっぱいにした仲間
が戻ってきました。

人は ひとりずつ輝きながら 共にいることがうれしいのですわ。
“ともだちと いっしょの時間って いいよね！”今度は声に
出して ささやきました。

一人で 朝日を眺めるのも 悪くないけれど、共にいることが
うれしい誰かと、昇ってくる日の光を迎える方が よろこび
あふれる一日になる気がします。

おひさまの光が ゆっくりと
ふくらんできた 新しい春に、
子どもも 大人も 新しい生活が
始まりました。

春休みの預かり保育の時間に
新入の子どもたちが、もうすでに
“すてきなちびこランド”を作っ
ていました。

今年ならではの時間が・・・
人と人とのつむぎ合いやドラマが
生まれてくることでしょう！



園長 升光 泰雄